

152	款・項・目	8・1・1	目名称	土木総務費	目の決算額	118,759,146	152																																																																						
	事務事業名称	財産取得事業																																																																											
	事業コスト(千円)	9,510	【うち人件費 8,310 うち減価償却費 361 】																																																																										
事業の目的	対象（何を、誰を対象として）																																																																												
	道路 目指す成果（対象をどのようにしたいのか） 機能が拡充されています。																																																																												
評価指標	指標名			令和4年度実績値	/	令和4年度計画値	単位																																																																						
	寄附採納			17	/	10	件																																																																						
	用地買収			4	/	15	件																																																																						
					/																																																																								
実施内容	1 狭あい道路等の解消 道幅の狭い生活道路の拡幅及び隅切り用地を確保することで、緊急車両等の通行が円滑にできるよう、良好な住環境の改善に努めました。 ※狭あい道路整備制度を新設（H27年度より）																																																																												
	2 道路用地の取得 市道等の拡幅整備に伴い、道路用地を地権者からの寄附又は買収により取得しました。取得後は市に所有権を移し、適正な管理を行いました。																																																																												
実施内容	3 道路内民地の解消 道路内に存在する個人名義の土地を、寄附又は買収により取得しました。取得後は市に所有権を移し、適正な管理を行いました。																																																																												
	寄附採納 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">件数</th> <th rowspan="2">筆数</th> <th rowspan="2">面積（㎡）</th> <th colspan="3">うち狭あい道路用地</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>筆数</th> <th>面積（㎡）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>18</td> <td>47</td> <td>1,567.28</td> <td>6</td> <td>12</td> <td>193.78</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>21</td> <td>27</td> <td>302.33</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>94.38</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>17</td> <td>24</td> <td>705.19</td> <td>7</td> <td>13</td> <td>250.9</td> </tr> </tbody> </table> 用地買収 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">件数</th> <th rowspan="2">筆数</th> <th rowspan="2">面積（㎡）</th> <th rowspan="2">金額（円）</th> <th colspan="4">うち狭あい道路用地</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>筆数</th> <th>面積（㎡）</th> <th>金額（円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>142.43</td> <td>7,793,465</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>121.14</td> <td>7,660,101</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>8</td> <td>15</td> <td>362.48</td> <td>6,797,638</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>83.28</td> <td>4,061,692</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>4</td> <td>8</td> <td>115.37</td> <td>7,587,092</td> <td>3</td> <td>7</td> <td>102.24</td> <td>7,485,991</td> </tr> </tbody> </table>							年度	件数	筆数	面積（㎡）	うち狭あい道路用地			件数	筆数	面積（㎡）	R2	18	47	1,567.28	6	12	193.78	R3	21	27	302.33	7	8	94.38	R4	17	24	705.19	7	13	250.9	年度	件数	筆数	面積（㎡）	金額（円）	うち狭あい道路用地				件数	筆数	面積（㎡）	金額（円）	R2	8	9	142.43	7,793,465	7	7	121.14	7,660,101	R3	8	15	362.48	6,797,638	5	6	83.28	4,061,692	R4	4	8	115.37	7,587,092	3	7	102.24
年度	件数	筆数	面積（㎡）	うち狭あい道路用地																																																																									
				件数	筆数	面積（㎡）																																																																							
R2	18	47	1,567.28	6	12	193.78																																																																							
R3	21	27	302.33	7	8	94.38																																																																							
R4	17	24	705.19	7	13	250.9																																																																							
年度	件数	筆数	面積（㎡）	金額（円）	うち狭あい道路用地																																																																								
					件数	筆数	面積（㎡）	金額（円）																																																																					
R2	8	9	142.43	7,793,465	7	7	121.14	7,660,101																																																																					
R3	8	15	362.48	6,797,638	5	6	83.28	4,061,692																																																																					
R4	4	8	115.37	7,587,092	3	7	102.24	7,485,991																																																																					
事業の評価	妥当性評価	道路法により市が管理することが定められているため、市が実施すべき事業です。																																																																											
	有効性評価	土地所有者の理解協力により、道路内民地の解消を促進することが出来ました。																																																																											
	効率性評価	狭あい道路の申出及び寄附採納願の受理後、迅速に処理を行い、交付金を最大限に活用し効率的な道路用地の取得が出来ました。																																																																											
事業費	左の財源内訳																																																																												
	12,939,521	国県支支出金	地方債	その他	一般財源																																																																								
6,239,869		0	3,740,000 (基金3,740,000)	2,959,652																																																																									

153	款・項・目	8・1・1	目名称	土木総務費	目の決算額	118,759,146	153																			
	事務事業名称	財産管理事業																								
	事業コスト(千円)	802,891	【うち人件費 31,800 うち減価償却費 743,158 】																							
事業の目的	対象（何を、誰を対象として）																									
	道路及び水路																									
	目指す成果（対象をどのようにしたいのか） 良好な状態が保たれています。																									
評価指標	指標名		令和4年度実績値	／	令和4年度計画値	単位																				
	道路占用・使用許可、承認工事		925	／	970	件																				
	道水路境界立会		288	／	300	件																				
	廃道・水路の払下げ及び付替え		15	／	10	件																				
実施内容	<p>1 道路占用連絡協議会 道路占用連絡協議会を会議形式と書面形式にて2回開催し、工事期間等の調整を行うことで道路工事の効率化を図りました。</p> <p>2 道路占用・使用許可（道路法や条例に基づき適正に新規許可、更新事務を行いました。）</p> <p>3 承認工事（工事の設計、計画について審査承認を行いました。）</p> <p>4 道路台帳の加除、更新（道路台帳の加除、更新を行いました。）</p> <p>5 道水路境界立会い（現地立会いを行い円滑に境界確定事務を進めました。）</p> <p>6 廃道・水路の払下げ及び付替え（廃道・水路の払下げ及び付替え事務を行いました。）</p> <p>7 車両制限令審査（制限値を超える車両通行の可否を審査しました。）</p> <p>8 街区基準点の管理（測量に使用する街区基準点を適正に維持管理しました。）</p>																									
	各項目の実績																									
	実施項目		R2	R3	R4																					
	2 道路占用・使用許可件数		894	947	813																					
	3 承認工事許可件数		77	83	112																					
	小計		971	1,030	925																					
	4 道路台帳の加除、更新件数		239	72	48																					
	5 道水路境界立会い件数		215	259	288																					
	7 車両制限令審査件数		121	141	172																					
	<p>廃道・水路払下げ件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> <th>筆数</th> <th>面積（㎡）</th> <th>金額（円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>4</td> <td>9</td> <td>143.77</td> <td>2,113,688</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>16</td> <td>26</td> <td>1223.68</td> <td>26,368,760</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>15</td> <td>28</td> <td>2651.06</td> <td>54,668,804</td> </tr> </tbody> </table>							年度	件数	筆数	面積（㎡）	金額（円）	R2	4	9	143.77	2,113,688	R3	16	26	1223.68	26,368,760	R4	15	28	2651.06
年度	件数	筆数	面積（㎡）	金額（円）																						
R2	4	9	143.77	2,113,688																						
R3	16	26	1223.68	26,368,760																						
R4	15	28	2651.06	54,668,804																						
事業の評価	妥当性評価	道路法により市が管理することが定められているため、市で実施すべき事業です。																								
	有効性評価	官民境界審査を行い、使用及び管理に必要な道水路用地の確保ができました。																								
	効率性評価	道路占用連絡協議会を開催し、重複工事の解消及び適切な迂回路の調整を図りました。																								
事業費	左の財源内訳																									
	22,720,167	国県支支出金	地方債	その他	一般財源																					
		0	0	0	22,720,167																					

154	款・項・目	8・2・2	目名称	道路維持費	目の決算額	446,367,229	154
	事務事業名称	道路維持事業					
	事業コスト(千円)	455,819	【うち人件費 25,383 うち減価償却費 144,790 】				
事業の目的	対象（何を、誰を対象として） 道路、側溝、雨水管、排水ポンプ等 目指す成果（対象をどのようにしたいのか） 機能が維持されています。						
評価指標	指標名		令和4年度実績値	／	令和4年度計画値	単位	
	要望等処理件数		1,810	／	2,000	件	
	舗装修繕面積		6,055	／	3,000	m ²	
	側溝改修延長		836	／	1,000	m	
実施内容	1 修繕 道路パトロールや市民通報などにより把握した道路などの破損箇所について迅速に対応し、適正な維持管理を行いました。 対応件数						
			R2	R3	R4		
	作業員対応	道路補修	341	541	422		
		舗装修繕	331	264	167		
		草刈作業	195	275	156		
		浚渫作業	235	239	258		
	小計		1,102	1,319	1,003		
	業者対応	道路補修	235	243	280		
		舗装修繕	153	128	99		
		草刈作業	38	38	48		
		浚渫作業	22	36	57		
	小計		448	445	484		
	合計		1,550	1,764	1,487		
	市民からの要望等件数		1,299	1,360	1,199		
	2 委託 道路の草刈、側溝浚渫、地下道の路面清掃、駅エレベーターの清掃などの保守点検を行い、適正な維持管理を行いました。また、橋梁の点検を行いました。 (1) 草刈 及び (2) 側溝浚渫の対応件数						
		R2	R3	R4			
定期的草刈委託(入札)		317	305	308			
暗渠等浚渫委託(単契)		20	21	15			
合計		337	326	323			
事業の評価	妥当性評価	市民が安全に通行できる道路を確保するため、市道の維持管理は市が実施すべき事業です。					
	有効性評価	迅速な道路の修繕に取り組み、安全かつ快適な道路環境の維持を図るとともに市民の要望に応えることができました。					
	効率性評価	道路支障の早期発見のため、市公式ウェブサイト等を通して情報提供を呼びかけ、迅速な修繕を行いました。					
事業費	左の財源内訳						
	446,367,229	国県支支出金	地方債	その他	一般財源		
		40,204,131	0	112,040,000 (基金78,386,000)	294,123,098		

154	款・項・目	8・2・2	目名称	道路維持費	154																																							
	事務事業名称	道路維持事業																																										
	事業コスト(千円)																																											
<p>(3) 施設維持管理</p> <p>ア 地下道などの清掃 (柗山、清蔵、堀越の各地下道、大府駅、共和駅)</p> <p>イ 地下道ポンプ保守 (柗山、清蔵、堀越の各地下道)</p> <p>ウ 地下道電気保守 (柗山地下道)</p> <p>エ 駅エレベーター保守 (大府駅、共和駅)</p> <p>オ 駅エレベーター警備 (大府駅、共和駅)</p> <p>(4) 調査測量設計</p> <p>ア 橋梁定期点検 (JR在来線橋梁4橋)</p> <p>イ 上荒田橋補修設計</p> <p>ウ 橋梁定期点検 (JR新幹線橋梁2橋) (負担金)</p> <p>3 工事</p> <p>舗装修繕工事や側溝改修工事を行い、市民が安全に通行出来るよう適正な維持管理を行いました。</p> <p>(1) 舗装修繕工事</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">ア</td> <td style="width: 75%;">市道長根北崎線</td> <td style="width: 20%;">(神田町：舗装1,380㎡)</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td>市道山口半月線</td> <td>(森岡町：舗装 490㎡) (R3年度から繰越し)</td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td>市道アラタ石ヶ瀬線</td> <td>(大東町：舗装1,325㎡) (R3年度から繰越し)</td> </tr> <tr> <td>エ</td> <td>市道療養所線</td> <td>(森岡町：舗装1,960㎡) (R3年度から繰越し)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">合計</td> <td>舗装5,155㎡</td> </tr> </table> <p>(2) 側溝改修工事</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">ア</td> <td style="width: 75%;">市道時代池線</td> <td style="width: 20%;">(宮内町：側溝 29m)</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td>市道2129号線</td> <td>(月見町：側溝135m)</td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td>未認定路線</td> <td>(中央町：側溝 74m)</td> </tr> <tr> <td>エ</td> <td>市道6047号線ほか1路線</td> <td>(神田町：側溝162m)</td> </tr> <tr> <td>オ</td> <td>市道7031号線</td> <td>(若草町：側溝 95m)</td> </tr> <tr> <td>カ</td> <td>市道2209号線ほか1路線</td> <td>(吉田町：側溝219m)</td> </tr> <tr> <td>キ</td> <td>市道5111号線</td> <td>(横根町：側溝 73m)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">合計</td> <td>側溝787m</td> </tr> </table> <p>(3) 雨水管老朽化に伴う改修工事</p> <p>市道4219号線ほか (桃山町：舗装900㎡、雨水管170m)</p> <p>(4) 狭あい道路整備工事</p> <p>市道7039号線 (若草町：側溝 49m)</p>						ア	市道長根北崎線	(神田町：舗装1,380㎡)	イ	市道山口半月線	(森岡町：舗装 490㎡) (R3年度から繰越し)	ウ	市道アラタ石ヶ瀬線	(大東町：舗装1,325㎡) (R3年度から繰越し)	エ	市道療養所線	(森岡町：舗装1,960㎡) (R3年度から繰越し)	合計		舗装5,155㎡	ア	市道時代池線	(宮内町：側溝 29m)	イ	市道2129号線	(月見町：側溝135m)	ウ	未認定路線	(中央町：側溝 74m)	エ	市道6047号線ほか1路線	(神田町：側溝162m)	オ	市道7031号線	(若草町：側溝 95m)	カ	市道2209号線ほか1路線	(吉田町：側溝219m)	キ	市道5111号線	(横根町：側溝 73m)	合計		側溝787m
ア	市道長根北崎線	(神田町：舗装1,380㎡)																																										
イ	市道山口半月線	(森岡町：舗装 490㎡) (R3年度から繰越し)																																										
ウ	市道アラタ石ヶ瀬線	(大東町：舗装1,325㎡) (R3年度から繰越し)																																										
エ	市道療養所線	(森岡町：舗装1,960㎡) (R3年度から繰越し)																																										
合計		舗装5,155㎡																																										
ア	市道時代池線	(宮内町：側溝 29m)																																										
イ	市道2129号線	(月見町：側溝135m)																																										
ウ	未認定路線	(中央町：側溝 74m)																																										
エ	市道6047号線ほか1路線	(神田町：側溝162m)																																										
オ	市道7031号線	(若草町：側溝 95m)																																										
カ	市道2209号線ほか1路線	(吉田町：側溝219m)																																										
キ	市道5111号線	(横根町：側溝 73m)																																										
合計		側溝787m																																										

155	款・項・目	8・2・3	目名称	道路新設改良費	目の決算額	306,772,009	155
	事務事業名称	補助幹線道路改良事業					
	事業コスト(千円)	59,902	【うち人件費 18,008 うち減価償却費 38,504 】				
事業の目的	対象（何を、誰を対象として） 幹線道路との接続道路及び地域の交通量の多い道路（補助幹線道路）						
	目指す成果（対象をどのようにしたいのか） 既存道路の拡幅、歩道設置、道路の整備が進み、安全で良好な道路のネットワークが構築されています。						
評価指標	指標名		令和4年度実績値	/	令和4年度計画値	単位	
	補助幹線道路の改良済延長の割合		30.1	/	29.9	%	
	歩道整備延長		0	/	15	m	
				/			
実施内容	1 市道共和駅東線（共和変電所～県道泉田共和線） 物件調査、用地買収及び物件補償を実施しました。 用地買収 1筆 95㎡、物件補償 1件						
	2 市道6010号線（横根平子土地区画整理関連） 道路改良工事（延長L=120m）を実施しました。						
	3 市道6006号線（横根平子土地区画整理関連） 用地買収及び道路改良工事を実施しました。 用地買収 1筆 42㎡、工事 延長L=40m						
	4 市道6007号線（横根平子土地区画整理関連） 路線測量及び詳細設計を実施しました。						
	5 市道3096号線（吉田町） 用地測量及び道路改良工事（延長L=155m）を実施しました。						
	6 長草1号橋（知多半島道路上） 橋梁耐震補強及び補修工事を実施しました。						
	7 上り戸及び丸根跨線橋（JR東海道新幹線上） JR東海への工事負担金による橋梁補修工事を実施しました。						
	8 HASSIN BRIDGE（共和人道橋）（JR東海道本線上） 補修工事及びJR東海への工事負担金による足場設置撤去工事が完了しました。						
	9 市道2048号線（知多半島道路大府PA整備事業関連） 待避所設置工事（2箇所）を実施しました。						
	10 市道7061号線（砂川沿い） 道路改良工事（延長L=100m）を実施しました。（R3年度から繰越し）						
事業の評価	妥当性評価	市民が安心・安全に道路を利用することができる道路ネットワークの整備は、市民生活の基盤となるため、市が実施すべき事業です。					
	有効性評価	補助幹線道路の整備により、道路網が構築され、スムーズな移動が可能となりました。また、歩道整備により、歩行者の安心・安全を確保することができました。					
	効率性評価	国の交付金及び県の補助金を有効的に活用することや、県事業と連携して整備を進めることにより、効率的な整備促進を図ることができました。					
事業費	左の財源内訳						
	306,772,009	国県支支出金	地方債	その他	一般財源		
		60,419,000	0	22,821,700	223,531,309		

156	款・項・目	8・3・2	目名称	河川維持費	目の決算額	182,937,353	156	
	事務事業名称	河川維持事業						
	事業コスト(千円)	43,375	【うち人件費 5,809 うち減価償却費 2,288 】					
事業の目的	対象(何を、誰を対象として)							
	河川施設等							
	目指す成果(対象をどのようにしたいのか) 草刈・浚渫等の管理が行き届き、排水機能及び環境美化が維持されています。							
評価指標	指標名				令和4年度実績値	／	令和4年度計画値	単位
	河川の草刈面積(単年度)				82,572	／	80,000	m ²
						／		
						／		
実施内容	河川の草刈りや施設等の修繕を実施することにより、良好な維持管理及び環境美化を図りました。							
	1 河川等の草刈(東工区、西工区ほか)							
			草刈委託(定期)		単価契約(緊急)		合計面積	
	年度	件数	面積	件数	面積			
	R2	15か所	79,680m ²	1か所	418m ²	80,098m ²		
	R3	15か所	79,680m ²	2か所	949m ²	80,629m ²		
	R4	15か所	82,178m ²	3か所	394m ²	82,572m ²		
	2 河川施設等の維持管理							
	(1) 修繕・浚渫等の件数							
	年度	修繕		浚渫, 伐採等(単価契約)				
R2	8件		13件					
R3	6件		6件					
R4	6件		11件					
河川維持管理委託、工事								
河川伐採委託		尾坂田川	伐採工		20本			
河川浚渫委託		延命寺川	浚渫工		25m ²			
河川景観改良工事		石根川	舗装工		47m ² 他			
(2) 苦情要望等の件数								
年度	合計	浚渫	草刈伐採	その他				
R2	68件	9件	37件	22件				
R3	33件	1件	22件	10件				
R4	68件	0件	41件	27件				
3 河川水位監視システムの維持管理								
(1) 河川水位監視システム点検 水位計(8台): 年1回 河川監視カメラ(3台): 年1回								
(2) 市公式ウェブサイトで各河川水位の一覧表を閲覧できるようにしました。								
事業の評価	妥当性評価	治水機能の維持と環境の保持を図るため、河川施設等を適正に管理することが必要であり、市が主体で実施すべき事業です。						
	有効性評価	苦情要望が多い中、治水機能の維持と環境保持を図るため、必要性や緊急性を判断して、適切な作業を実施することができました。						
	効率性評価	積極的な現地確認により、適切な工法を選定して作業を実施できました。また、職員による定期的な点検や維持管理作業を行い、コスト削減を図ることができました。						
事業費	左の財源内訳							
	45,254,387	国県支出金		地方債		その他	一般財源	
		0		0		0	45,254,387	

157	款・項・目	8・3・2	目名称	河川維持費	目の決算額	182,937,353	157																				
	事務事業名称	水路等維持事業																									
	事業コスト(千円)	83,828	【うち人件費 15,885 うち減価償却費 1,475 】																								
事業の目的	対象（何を、誰を対象として）																										
	水路施設等 目指す成果（対象をどのようにしたいのか） 草刈・浚渫等の管理が行き届き、排水機能及び環境美化が維持されています。																										
評価指標	指標名		令和4年度実績値	／	令和4年度計画値	単位																					
	水路等の草刈面積（単年度）		12,826	／	11,000	m ²																					
	水路等の防草対策面積（単年度）		743	／	500	m ²																					
				／																							
実施内容	<p>水路、調整池の草刈りや修繕及び排水機場の適切な管理を実施することで、良好な維持管理及び環境美化を図りました。</p> <p>1 水路等の草刈</p> <p>東工区 1回目1,584m² 西工区 1回目1,560m² 2回目5,515m² 2回目4,167m² 合計12,826m²</p> <p>2 水路、調整池等の維持管理</p> <p>(1) 修繕・浚渫等の件数 R4:修繕16件、浚渫・草刈・伐採等（単価契約）45件</p> <p>(2) 苦情要望等の件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>合計</th> <th>浚渫</th> <th>草刈伐採</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>257件</td> <td>38件</td> <td>99件</td> <td>120件</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>229件</td> <td>38件</td> <td>122件</td> <td>69件</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>231件</td> <td>36件</td> <td>110件</td> <td>85件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 水路等維持管理委託、工事</p> <p>ア 水路伐採委託 桃山水路 伐採 21本 イ 水路浚渫委託 共和駅西水路 浚渫 21m² ウ 調整池浚渫委託 若草1号調整池 浚渫 93m² エ 水路等維持管理工事 宮内水路他 張りコンクリート工 63.26m² 一屋町一丁目水路他 防草シート設置工 680.23m² 合計 743.49m²</p> <p>オ ため池浚渫工事（土地改良施設維持管理適正化事業） 新池（上） 浚渫 782.8m²</p> <p>3 排水機場の工事</p> <p>遊水池浚渫工事（土地改良施設維持管理適正化事業） 五ヶ村川第2排水機場 343m²</p> <p>電動機修繕工事（土地改良施設維持管理適正化事業） 五ヶ村川第3排水機場 電動機オーバーホール N=1基</p>							年度	合計	浚渫	草刈伐採	その他	R2	257件	38件	99件	120件	R3	229件	38件	122件	69件	R4	231件	36件	110件	85件
	年度	合計	浚渫	草刈伐採	その他																						
R2	257件	38件	99件	120件																							
R3	229件	38件	122件	69件																							
R4	231件	36件	110件	85件																							
事業の評価	妥当性評価	治水機能の維持と環境保全を図るため、水路、調整池、治水ため池及び排水機場を適正に管理することが必要であり、市が主体で実施すべき事業です。																									
	有効性評価	苦情要望が多い中、治水機能の維持と環境保全を図るため、必要性や緊急性を判断して、適切な作業を実施することができました。																									
	効率性評価	積極的な現地確認により、適切な工法を選定して作業を実施できました。また、職員による定期的な点検や維持管理作業を行い、コスト削減を図ることができました。																									
事業費	左の財源内訳																										
	137,682,966	国県支支出金	地方債	その他	一般財源																						
		10,549,000	0	56,928,364	70,205,602																						

158	款・項・目	8・3・3	目名称	河川改修費	目の決算額	19,296,235	158																				
	事務事業名称	総合排水計画事業																									
	事業コスト(千円)	1,651	【うち人件費 1,679 うち減価償却費 64 】																								
事業の目的	対象(何を、誰を対象として)																										
	雨水貯留施設																										
	目指す成果(対象をどのようにしたいのか) 雨水が貯留され、河川への流出が抑制されています。																										
評価指標	指標名		令和4年度実績値	/	令和4年度計画値	単位																					
	雨水流出抑制対策済量		191,554	/	177,014	m ³																					
				/																							
				/																							
実施内容	1 大府市総合排水事業促進会議 大府市総合排水計画の円滑な推進を図るため、関係各課と事業調整等を行いました。(1回開催)																										
	2 特定都市河川浸水被害対策法(河川新法) (1) 特定都市河川浸水被害対策法のもと愛知県及び流域12市町で総合治水を進めました。 (2) 雨水浸透阻害行為許可申請事務(書類受付、開発者の指導、完了検査立会い)																										
	3 雨水貯留施設の整備 (1) 令和4年度 市で実施した雨水貯留浸透対策の実績																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>目標</th> <th>実績</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>各戸貯留</td> <td>29m³</td> <td>4m³</td> <td>雨水貯留浸透施設設置補助</td> </tr> <tr> <td>透水性舗装</td> <td>21m³</td> <td>23m³</td> <td>市道養父森岡線、県道横根大府線</td> </tr> <tr> <td>貯留施設</td> <td>2,859m³</td> <td>2,859m³</td> <td>大府北中学校、吉田保育園(新)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,909m³</td> <td>2,886m³</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							種別	目標	実績	備考	各戸貯留	29m ³	4m ³	雨水貯留浸透施設設置補助	透水性舗装	21m ³	23m ³	市道養父森岡線、県道横根大府線	貯留施設	2,859m ³	2,859m ³	大府北中学校、吉田保育園(新)	合計	2,909m ³	2,886m ³	
	種別	目標	実績	備考																							
	各戸貯留	29m ³	4m ³	雨水貯留浸透施設設置補助																							
	透水性舗装	21m ³	23m ³	市道養父森岡線、県道横根大府線																							
	貯留施設	2,859m ³	2,859m ³	大府北中学校、吉田保育園(新)																							
	合計	2,909m ³	2,886m ³																								
	(2) 民間で実施した雨水貯留浸透対策の実績(河川新法ほか)																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>完了件数</th> <th>対策量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>20件</td> <td>2,920m³</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>21件</td> <td>2,364m³</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>32件</td> <td>2,891m³</td> </tr> </tbody> </table>								完了件数	対策量	R2	20件	2,920m ³	R3	21件	2,364m ³	R4	32件	2,891m ³									
	完了件数	対策量																									
R2	20件	2,920m ³																									
R3	21件	2,364m ³																									
R4	32件	2,891m ³																									
(3) 年度別の雨水流出抑制対策済量																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>市</th> <th>民間</th> <th>累計(市+民間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>327m³</td> <td>2,596m³</td> <td>174,906m³</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>8,507m³</td> <td>2,364m³</td> <td>185,777m³</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>2,886m³</td> <td>2,891m³</td> <td>191,554m³</td> </tr> </tbody> </table>							年度	市	民間	累計(市+民間)	R2	327m ³	2,596m ³	174,906m ³	R3	8,507m ³	2,364m ³	185,777m ³	R4	2,886m ³	2,891m ³	191,554m ³					
年度	市	民間	累計(市+民間)																								
R2	327m ³	2,596m ³	174,906m ³																								
R3	8,507m ³	2,364m ³	185,777m ³																								
R4	2,886m ³	2,891m ³	191,554m ³																								
4 総合治水の市民への周知 広報掲載:5月号 ビジュアルボードフェア 7月26日~8月1日																											
事業の評価	妥当性評価	行政、民間事業者、市民が協力して進めている雨水流出抑制対策において、総合排水計画の目標値の達成のためには、市が先導して推進していくべき事業です。																									
	有効性評価	雨水流出抑制対策を継続的に推進しており、着実に総合治水対策を進めることができます。また、民間事業者や市民に対してもこの取組のPRを行っています。																									
	効率性評価	行政だけでなく、民間事業者や市民に協力していただき、効率的に雨水流出抑制対策施設を整備することができます。																									
事業費	左の財源内訳																										
	0	国県支出金	地方債	その他	一般財源																						
		0	0	0	0																						

159	款・項・目	8・3・3	目名称	河川改修費	目の決算額	19,296,235	159
	事務事業名称	水路整備事業					
	事業コスト(千円)	6,661	【うち人件費 4,366 うち減価償却費 2,492 】				
事業の目的	対象（何を、誰を対象として）						
	未改修及び断面不足の水路 目指す成果（対象をどのようにしたいのか） 順次、計画的に整備し、断面不足等の解消が行われています。						
評価指標	指標名		令和4年度実績値	／	令和4年度計画値	単位	
	当該年度水路整備延長		150.9	／	150	m	
				／			
				／			
実施内容	1 工事 雨水排水設備設置工事 大府横根平子土地区画整理関連 自由勾配側溝布設 L=20.0m 水路整備工事 遠山水路 U600側溝布設 L=130.9m						
	2 工事負担金 湛水防除事業 横根川排水機場（県営事業） 横根川排水機場の建替えに伴う測量・設計及び土地評価業務の費用の一部を負担しました。 負担金額 17,199,600円×1%=171,996円						
事業の評価	妥当性評価	水路整備については、市民の生命と財産を守る上で、市が主体となり実施すべき事業です。					
	有効性評価	水路等整備を実施することで、関連機関が実施する事業が推進され、治水安全度の向上を図ることができました。					
	効率性評価	水路整備を関連機関と連携して実施することで事業の効率化を図りました。					
事業費	左の財源内訳						
	18,971,198	国県支出金	地方債	その他	一般財源		
		0	0	0	18,971,198		

160	款・項・目	8・4・1	目名称	都市計画総務費	目の決算額	122,714,150	160
	事務事業名称	都市計画推進事業					
	事業コスト(千円)	39,012	【うち人件費 9,993 うち減価償却費 1,109 】				
事業の目的	対象（何を、誰を対象として） 市民						
	目指す成果（対象をどのようにしたいのか） 都市計画マスタープランに基づいたまちづくりを行うことにより、いつまでも住み続けたいと実感しています。						
評価指標	指標名		令和4年度実績値	／	令和4年度計画値	単位	
	都市計画の決定及び変更件数累計		16	／	14	件	
	市街化区域の累計面積		1353.4	／	1353.4	ha	
実施内容	1 都市計画審議会を開催し、用途地域、生産緑地地区、地区計画等の都市計画の決定及び変更に関する事項について調査審議するとともに、都市計画閲覧システム（GIS）のデータ変更を行いました。 (1) 都市計画の決定及び変更件数累計 16件（令和2年度：6件 令和3年度：5件 令和4年度：5件） (2) 生産緑地地区面積 令和2年度：17.7ha 令和3年度：16.2ha 令和4年度：16.0ha (3) 地区計画の都市計画決定面積 令和2年度：207.9ha 令和3年度：212.7ha 令和4年度：225.5ha						
	2 居住機能や福祉、医療、商業等の都市機能の立地、公共交通の充実等に関する包括的なマスタープランである、大府市立地適正化計画を策定しました。また、策定に当たり、大府市立地適正化計画策定委員会（3回）を開催しました。						
	3 都市計画法第6条の規定に基づき、都市計画基礎調査を行いました。						
	4 横根平子地区において、用途地域の変更及び住居系地区計画の決定、また、名和共和地区において、市境変更に伴う用途地域及び地区計画の変更の都市計画手続きを行いました。						
	5 大府市空家等対策計画に基づき、空家等の対策に取り組みました。 (1) 大府市空家等対策協議会（2回）を開催し、空家等の対策について協議しました。 (2) 空家対策個別相談会（1回）を開催しました。 (3) 管理不全な空家等に起因して周辺に危険な状態が切迫している物件はありませんでした。 (4) 空家等対策特別措置法の規定に基づき、特定空家等（2件）の認定を行い、特定空家等は累計5件（うち、令和3年度認定：3件）になりました。なお、5件中1件は、除却が完了しました。 (5) 大府市老朽空家除却費補助金の活用により、老朽化等により保安上危険となる恐れのある空家の除却（3件（不良住宅2件、特定空家等1件））を促進しました。						
	6 特定生産緑地への指定手続き（公示2回、275筆）を行いました。						
	事業の評価	妥当性評価	良好な土地利用を推進していく上で、区域区分や都市施設などの都市計画決定及び変更手続きは、市が実施すべき事業です。				
有効性評価		将来の土地利用計画に基づき適正な土地利用が図られることは、都市計画マスタープランのまちづくり目標を達成する上で有効です。					
効率性評価		土地所有者の協力や地域住民との合意形成を図ることで、土地利用の推進を効率的に行うことができました。					
事業費	左の財源内訳						
	27,832,704	国県支出金	地方債	その他	一般財源		
		2,325,000	0	0	25,507,704		

161	款・項・目	8・4・1	目名称	都市計画総務費	目の決算額	122,714,150	161
	事務事業名称	都市景観推進事業					
	事業コスト(千円)	7,448	【うち人件費 5,488 うち減価償却費 214 】				
事業の目的	対象（何を、誰を対象として）						
	市民 目指す成果（対象をどのようにしたいのか） 潤いのある空間づくりを行い、市民の景観に対する意識が高まっています。						
評価指標	指標名		令和4年度実績値	／	令和4年度計画値	単位	
	都市景観形成に関する検討委員会開催回数		3	／	1	件	
				／			
実施内容	1 都市景観の形成に関する事項に対し、助言・指導を行うため、都市景観検討委員会（3回）を開催しました。 (1) 統合新設保育園（建設計画の変更） (2) 大府市民球場（改修） (3) 横根立会池（親水空間整備）及び大府みどり公園（園路改良）						
	2 大府市景観計画に基づき、「文化芸術」、「まちづくり」、「健康づくり」の各分野が連携した取組として、すわるアートコンテストを実施しました。本市の特徴や風景を連想させ、おしゃれで楽しく安全で、思わず写真を撮りたくなる「すわるアート（座ることができるアート作品）」のデザインを募集し、17点の応募がありました。このうち、優秀作品2点について、応募者が制作し、本市で鞍瀬川緑道に設置しました。						
事業の評価	妥当性評価	本市の多様な景観を五感で感じられる、心身ともに健康なまちづくりを進めることは、市が実施すべき事業です。					
	有効性評価	大府50景を活用した事業や「大府市景観計画」に掲げる景観形成施策の実施により景観まちづくりを推進することは、本市を魅力的なまちにしていく上で有効です。					
	効率性評価	「すわるアートコンテスト」の実施に当たり、市公式ウェブサイトや広報おおぶへの掲載、プレスリリースに伴う新聞掲載、市公式InstagramでのPRに加え、公簿ガイドへの掲載をしたことで、全国から幅広く17点もの応募があり、本市に相応しい優秀作品を選定することができました。					
事業費	左の財源内訳						
	1,712,531	国県支出金	地方債	その他	一般財源		
		0	0	0	1,712,531		

162	款・項・目	8・4・2	目名称	街路事業費	目の決算額	857,830,900	162
	事務事業名称	幹線道路整備事業					
	事業コスト(千円)	340,509	【うち人件費 17,150 うち減価償却費 24,936 】				
事業の目的	対象（何を、誰を対象として） 市及び県が管理する市内の幹線道路（都市計画道路）						
	目指す成果（対象をどのようにしたいのか） 渋滞の解消、目的地への移動時間の短縮、交通事故の防止、歩行者の安全性向上、災害時の緊急輸送路の確保、広域的な車両の流動性の向上などができています。						
評価指標	指標名		令和4年度実績値	／	令和4年度計画値	単位	
	幹線道路の整備済延長の割合		24.1	／	24.1	%	
	歩道整備延長		790	／	790	m	
	国県への要望回数		21	／	20	回	
実施内容	1 県道横根大府線 物件調査、用地買収、物件補償及び歩道設置工事を実施しました。 用地買収 14筆 184㎡、物件補償 3件（R3年度から繰越し含む）、工事 延長L=270m						
	2 都市計画道路養父森岡線 (1) 1期（東海市境～石ヶ瀬川） 地中埋設物除去委託及び道路改良工事を実施しました。 委託 処分量V=4,965㎡、工事 延長L=460m（R3年度から繰越し含む） (2) 2期（石ヶ瀬川～主要地方道東浦名古屋線） 用地買収及び物件補償を実施しました。 用地買収 29筆 1,773㎡、物件補償 2件（R3年度から繰越し含む） (3) 3期（主要地方道東浦名古屋線～東浦町境） 予備設計を実施しました。						
	3 みちづくり基金 基金の積立てを行うとともに、幹線道路整備等のために取り崩しました。 積立金 230,566千円、取崩し 173,944千円						
	4 愛知県が施工する都市計画道路等の整備促進 (1) 大府東浦線：国道155号から市道ウド線までの区間で工事を実施しました。 (2) 東海有松線：本郷交差点から東海市境までの区間で工事を実施しました。 (3) 名和大府線：田面交差点の用地買収（2件、294㎡）及び物件補償（2件）を実施しました。 (4) 荒尾大府線：東海市境から県道東海緑線までの区間で予備設計を実施しました。						
事業の評価	妥当性評価	幹線道路は、まちづくりにおける都市基盤としての機能を担うため、県と市が協力して実施すべき事業です。					
	有効性評価	幹線道路の整備により道路網が構築され、交通の流れがスムーズになります。また、歩道の整備により、歩行者の安全が確保されます。					
	効率性評価	国の交付金及びみちづくり基金を有効に活用して効率的に事業を進めることができました。					
事業費	左の財源内訳						
	857,830,900	国県支出金	地方債	その他	一般財源		
		114,935,000	0	470,371,563 (基金91,818,000)	272,524,337		

163	款・項・目	8・4・4	目名称	公園事業費	目の決算額	463,579,323	163
	事務事業名称	二ツ池セレトナ運営事業					
	事業コスト(千円)	33,430	【うち人件費 4,198 うち減価償却費 4,760 】				
事業の目的	対象(何を、誰を対象として)						
	市民 目指す成果(対象をどのようにしたいのか) 二ツ池セレトナを利用して、大府市の自然を見て、触れて、学ぶ機会を持てるようにします。						
評価指標	指標名		令和4年度実績値	／	令和4年度計画値	単位	
	二ツ池セレトナ入場者数		35,508	／	25,000	人	
	セレトナ学習室利用件数		112	／	120	件	
	講座参加者数		5,064	／	3,500	人	
実施内容	1 二ツ池セレトナ及び二ツ池公園グラウンドの効率的な運営及び適切な維持管理 指定管理者の創意工夫とノウハウを活用して、市民が自然と触れ合い学ぶことができる学習の機会を提供するとともに、施設の効率的かつ適切な維持管理・運営を図りました。 (指定管理期間：令和4年度～令和6年度)						
	2 イベントや講座などの開催 多くの市民が自然と触れ合い体験できる場として、イベントや自然観察会などの講座を実施しました。						
			R2		R3		R4
	二ツ池セレトナ入場者数		31,050人		37,725人		35,508人
	セレトナ学習室利用件数		113件 1,600人		89件 1,423人		112件 1,670人
	デイキャンプ利用数		67件 1,415人		27件 573人		58件 1,608人
	講座参加者数		91回 1,402人		85回 4,331人		89回 5,064人
グラウンド利用者数		316件 7,799人		328件 6,917人		295件 6,622人	
3 情報の発信 広報おおぶ、市公式ウェブサイト、フリーペーパー、地域新聞、公民館等へのチラシ・パンフレット配布により、積極的に情報発信を行いました。							
事業の評価	妥当性評価	水と緑に恵まれた環境の中で、市民に自然体験学習の機会を提供する施設の運営は、市が実施すべき事業です。					
	有効性評価	施設の利用制限が生じましたが、講座参加者のアンケート結果での満足度は非常に高く、事業の効果は上がっています。					
	効率性評価	施設の運営に指定管理者制度を導入したことで、様々な工夫により学習室などの利用者数が大きく増加し、効果的な施設運営を効率的に行うことができています。					
事業費	左の財源内訳						
	24,617,569	国県支出金	地方債	その他	一般財源		
		0	0	0	24,617,569		

164	款・項・目	8・4・4	目名称	公園事業費	目の決算額	463,579,323	164
	事務事業名称	公園整備事業					
	事業コスト(千円)	56,210	【うち人件費 5,206 うち減価償却費 50,281 】				
事業の目的	対象（何を、誰を対象として）						
	市民 目指す成果（対象をどのようにしたいのか） 憩いの場となる公園を整備することで、安全で快適な時間を過ごしています。						
評価指標	指標名		令和4年度実績値	/	令和4年度計画値	単位	
	都市公園面積		99.1	/	99.1	ha	
				/			
				/			
実施内容	立会池広場公園整備 ・横根立会池を広場公園化に向けた整備を行いました。（0.2ha）（R3年度から繰越し） ・自治区の方を始め地域住民、保育園児を招きオープニングセレモニーを開催しました。 都市公園面積（合計）R2：98.9ha R3：98.9ha R4：99.1ha						
	事業の評価	妥当性評価	快適で便利な暮らしの基盤づくりとして、市民の憩いの場である公園を整備することは、市が実施すべき事業です。				
		有効性評価	公園や親水空間の整備内容について、住民参加のワークショップ形式によって計画づくりをすることにより、周辺住民の意見調整が行われました。				
効率性評価		地元住民の十分な理解と協力のもと、事業が効率的に進められ良好で魅力的な住環境を整備することができます。					
事業費	左の財源内訳						
	170,238,228	国県支出金	地方債	その他	一般財源		
		0	0	77,550,000	92,688,228		

165	款・項・目	8・4・4	目名称	公園事業費	目の決算額	463,579,323	165
	事務事業名称	公園等施設管理事業					
	事業コスト(千円)	326,948	【うち人件費 9,756 うち減価償却費 145,769 】				
事業の目的	対象（何を、誰を対象として） 市民						
	目指す成果（対象をどのようにしたいのか） 公園施設を適切に維持管理することで身近に緑が感じられ、安全で快適に過ごすことができる空間として、市民の満足度が向上しています。						
評価指標	指標名		令和4年度実績値	/	令和4年度計画値	単位	
	公園管理面積		98.9	/	98.9	ha	
				/			
				/			
実施内容	1 公園の快適な環境を保つため、ごみ拾い、トイレ清掃、除草などを実施しました。 2 公園遊具の安全性を確保するため、公園遊具の保守点検を実施しました。 3 公園などの水景施設が安定して稼働できるよう、施設の保守点検を実施しました。 4 公園を良好な状態に保つことができるように、公園の施設や遊具の修繕を実施し、適切な維持管理を行いました。 公園管理面積（合計）R2:97.9ha R3:98.9ha R4:98.9ha (1) 四阿屋根葺材取替（大倉公園、二ツ池公園、宮前公園、赤羽根公園、石ヶ瀬川緑道） (2) 公園照明灯建替（みどり公園、藤池公園ほか） 5 公園施設長寿命化対策工事（社会資本整備総合交付金） 公園施設長寿命化計画に基づき、大府みどり公園の園路改修と、照明灯の建替えを行いました。 6 公園維持管理工事 大府みどり公園を快適に利用できるよう、芝生広場北側のトイレを改修しました。 7 公園などでのトラブルを未然に防止するために二ツ池公園の第1駐車場に防犯カメラを2基設置しました。						
事業の評価	妥当性評価	市民の憩いの場である公園について、公園施設等の状況を正確に把握し、日常管理や修繕等を行うことは、市が実施すべき事業です。					
	有効性評価	定期的に公園の維持管理を行うとともに、市民の要望等に対して迅速に対応することにより、安全で安心して利用できる市民の憩いの場を提供することができました。					
	効率性評価	職員や委託業者による巡回や遊具点検の他、市民団体などからの報告によって、施設の劣化状況を正確に把握することにより、効率的に修繕を実施しました。					
事業費	左の財源内訳						
	224,434,298	国県支出金	地方債	その他	一般財源		
		15,000,000	0	8,645,406	200,788,892		

166	款・項・目	8・4・5	目名称	緑化推進事業費	目の決算額	340,442,312	166																				
	事務事業名称	緑化推進事業																									
	事業コスト(千円)	20,376	【うち人件費 6,599 うち減価償却費 2,365 】																								
事業の目的	対象(何を、誰を対象として)																										
	市民 目指す成果(対象をどのようにしたいのか) 緑を増やすことにより、潤いと安らぎを感じています。																										
評価指標	指標名		令和4年度実績値	/	令和4年度計画値	単位																					
	緑地面積		61,182	/	61,182	m ²																					
	保全地区面積		3.96	/	3.96	ha																					
				/																							
実施内容	1 民有地の緑化推進として愛知県都市緑化基金を活用し、公有地や民有地の緑化を充実させることにより緑あふれるまちづくりを推進しました。																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名称</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信託木配布</td> <td>中止</td> <td>4種 56本</td> <td>4種 181本</td> </tr> <tr> <td>保全地区</td> <td>13か所 3.96ha</td> <td>13か所 3.96ha</td> <td>13か所 3.96ha</td> </tr> <tr> <td>保存樹木</td> <td>107本</td> <td>107本</td> <td>104本</td> </tr> <tr> <td>花いっぱい運動</td> <td>128か所 4回植替え</td> <td>128か所 4回植替え</td> <td>128か所 4回植替え</td> </tr> </tbody> </table>							事業名称	R2	R3	R4	信託木配布	中止	4種 56本	4種 181本	保全地区	13か所 3.96ha	13か所 3.96ha	13か所 3.96ha	保存樹木	107本	107本	104本	花いっぱい運動	128か所 4回植替え	128か所 4回植替え	128か所 4回植替え
	事業名称	R2	R3	R4																							
	信託木配布	中止	4種 56本	4種 181本																							
	保全地区	13か所 3.96ha	13か所 3.96ha	13か所 3.96ha																							
	保存樹木	107本	107本	104本																							
	花いっぱい運動	128か所 4回植替え	128か所 4回植替え	128か所 4回植替え																							
2 緑の募金を実施し、緑化に対する市民意識の高揚を図りました。(4月、5月)																											
3 みどりの少年団の活動を通して、市内の小学生に緑化の大切さを理解してもらう機会を提供しました。(令和4年度 吉田小学校、共長小学校) 知多地域のみどりの少年団員が親睦を図るため、知多地域みどりの少年団交歓会を開催し、自然観察やサクラの記念植樹を行いました。																											
4 愛知県が実施するあいち森と緑づくり都市緑化推進事業交付金を活用し、市内の緑化を推進しました。 (1) 市民参加の植樹祭等により、公共施設に緑化整備を行いました。 ①横根立会池 ②大府小学校 ③大府南中学校 (2) 基準を満たした優良な民有地緑化の支援として交付金を交付しました。																											
5 緑化推進委員会を開催し(3回)、緑の基本計画の進捗管理や緑の保全を図るとともに、緑化の推進について協議しました。																											
事業の評価	妥当性評価	緑あふれるまちづくりを進めるため、緑化推進や緑の保全を図るとともに、市民が緑に親しむことのできる機会を提供することは、市が実施すべき事業です。																									
	有効性評価	民有地の緑化とともに、市民参加による公有地の緑花を行うことにより、多くの市民に緑とのふれあいの機会を提供し、緑化の推進を図ることができました。																									
	効率性評価	あいち森と緑づくり都市緑化推進事業及び愛知県都市緑化基金を活用し、効率的に事業を実施することができました。																									
事業費	左の財源内訳																										
	14,546,634	国県支出金	地方債	その他	一般財源																						
		4,448,000	0	310,311	9,788,323																						

167	款・項・目	8・4・5	目名称	緑化推進事業費	目の決算額	340,442,312	167
	事務事業名称	緑道整備事業					
	事業コスト(千円)	20,746	【うち人件費 4,198 うち減価償却費 16,478 】				
事業の 目的	対象（何を、誰を対象として）						
	市民						
	目指す成果（対象をどのようにしたいのか） 歩行者などが安全に緑を感じながら移動することができます。						
評価 指標	指標名		令和4年度実績値	／	令和4年度計画値	単位	
	緑道延長		20,404	／	20,415	m	
				／			
				／			
実施 内容	1 石ヶ瀬川緑道整備（県事業関連大府東浦線取付及び橋梁上部余剰地活用） 河川管理用道路を活用して緑道を整備しました。（繰越工事） 石ヶ瀬保育園～都市計画道路大府東浦線取付付近 ・左岸 幅員 7.5m（車道4.0m、緑道3.5m）、延長 370m、照明 16基他						
	2 鞍流瀬川緑道整備（令和柘山橋～花咲台公園） 夜間に緑道を安心安全に利用できるよう照明灯（フットライト）の整備を行いました。 ・延長 386m 25基						
	緑道延長（合計）R2：19,991m R3：20,404m R4：20,404m						
事業の 評価	妥当性評価	河川管理用道路において、市民が水と緑に親しみながら安全に散策できる緑道を整備することは、市が実施すべき事業です。					
	有効性評価	緑道を整備することにより、安全に散策できる歩道ネットワークの形成を図ることができました。					
	効率性評価	河川用地を活用することにより、新たに用地を取得することなく、効率的に緑道を整備することができました。					
事業費	左の財源内訳						
	44,146,000	国県支出金	地方債	その他	一般財源		
		0	0	0	44,146,000		

168	款・項・目	8・4・5	目名称	緑化推進事業費	目の決算額	340,442,312	168
	事務事業名称	市民緑化推進事業					
	事業コスト(千円)	8,003	【うち人件費 3,962 うち減価償却費 147 】				
事業の目的	対象(何を、誰を対象として)						
	市民 目指す成果(対象をどのようにしたいのか) 多くの市民が緑の保全及び緑化を推進する参加することで、緑や花に親しみと充実感を得ています。						
評価指標	指標名		令和4年度実績値	/	令和4年度計画値	単位	
	民有地緑化制度を活用した植栽本数		2,175	/	2,000	本	
				/			
				/			
実施内容	市民との協働による緑と花のあふれるまちづくりを推進するため、大府市緑化基金を活用して、各種事業を実施しました。						
	1 提案型緑花推進事業						
	市民団体などが提案する緑花事業計画に基づく緑化事業 R4年度から各部門を設けて実施しました。						
	R2: 0団体(新型コロナウイルス感染症防止対策で中止) R3: 3団体 R4: 10団体(上級3団体、中級4団体、はじめの一步3団体)						
	2 民有地緑化制度等を活用した植栽						
	(1) 民有地緑化制度(あいち森と緑づくり事業)を活用した植栽 R2: 488本 R3: 415本 R4: 1,881本						
	(2) 民有地緑化のため入学や新築など10項目の記念に樹木を配布する事業 R2: 411本 R3: 285本 R4: 294本						
3 学校シンボルツリー・シンボルフラワー事業							
市内全小中学校の児童生徒に、緑の大切さや学校への愛着心を育んでもらうための学校緑化を行いました。							
4 市民の森づくり事業							
市民の森実行委員会及び二ツ池セレクトナと連携して、二ツ池公園の緑の保全を行いました。							
5 緑のまちづくり事業							
公園緑地などに設置の花壇や緑地などを市民と協働で管理し、潤いと安らぎの空間を提供しました。							
6 シビックガーデンコンテスト事業							
緑と花にあふれるまちづくりを啓発するため、緑化コンクールを開催しました。 R2: 24件 R3: 25件 R4: 29件							
事業の評価	妥当性評価	市民との協働による緑あふれるまちづくりを進めるため、市民団体等の緑化推進に関する取組を幅広く支援することは、市が実施すべき事業です。					
	有効性評価	市民団体等の取組に対し、効果的に支援することにより、緑花に関する意識を多くの市民や地域に浸透させることができました。					
	効率性評価	緑化基金を活用し、市民との協働により、効果の高い緑化推進事業を効率的に実施することができました。					
事業費	左の財源内訳						
	4,106,245	国県支出金	地方債	その他	一般財源		
		0	0	4,103,273 (基金4,100,000)	2,972		

169	款・項・目	8・4・5	目名称	緑化推進事業費	目の決算額	340,442,312	169
	事務事業名称	緑花維持管理事業					
	事業コスト(千円)	187,213	【うち人件費 5,390 うち減価償却費 6,611 】				
事業の目的	対象（何を、誰を対象として） 市民						
	目指す成果（対象をどのようにしたいのか） 緑地等の適切な維持管理を行い、身近に緑が感じられる空間として、安全で快適に過ごすことができることにより、緑化などに対する市民の満足度が向上しています。						
評価指標	指標名		令和4年度実績値	／	令和4年度計画値	単位	
	竹林の保全箇所数		0	／	0	箇所	
	アサギマダラの飛来数		12	／	12	頭	
実施内容	1 緑地等の維持管理 公園、緑地、緑道などを適切に維持管理し、良好な状態に保ちました。 (1) 公園、緑地、緑道の草刈り・清掃等を実施しました。 (2) 街路樹、公園、緑地等へサクラ、ツツジ等の補植をしました。						
	2 桃山地区桜保全事業 桃山地区の桜保全のため、平成29年度に実施した桜の診断結果を踏まえ、枯枝撤去や薬剤注入、防腐剤塗布など樹木の保全を行いました。						
	3 竹林の小径（こみち）整備 矢戸川緑道に隣接する竹林の小径の整備に向け、用地買収を完了しました。 (0.27ha 計0.52ha)						
	4 フジバカマ植栽 ニツ池公園に市民パートナーシップによりフジバカマの花壇を手入れすることで、アサギマダラが飛来しました。						
	5 鞍流瀬川モデル地区（新橋～江端大橋）の維持管理 新橋から江端大橋までの鞍流瀬川沿いの区間において、河川を活かしたまちづくりのモデル地区を目指し、キッチンカーとヤギのイベントを開催しました。また、堤防法面の草刈り・清掃等の維持管理を行いました。 草刈り面積 27,000㎡						
	6 桜守養成講座 桜の維持管理について、市民団体と協働で進めていくことにあたり、維持管理のノウハウを学ぶための桜守養成講座を3回実施しました。						
事業の評価	妥当性評価	緑化した市有地を維持管理することは、地域の意見を聞きながら協働で実施すべき事業です。					
	有効性評価	市民と協働で推進することにより、市民の緑化意識の醸成や市民参加による緑のまちづくりの推進を図ることができました。					
	効率性評価	市民との協働により、効果の高い緑花推進事業を効率的に実施することができました。					
事業費	左の財源内訳						
	277,643,433	国県支支出金	地方債	その他	一般財源		
		33,460,000	0	1,000,000	243,183,433		

170	款・項・目	8・4・6	目名称	土地区画整理事業費	目の決算額	636,728,986	170
	事務事業名称	土地区画整理事業					
	事業コスト(千円)	654,796	【うち人件費 17,284 うち減価償却費 672 】				
事業の目的	対象（何を、誰を対象として）						
	現在施行中の土地区画整理組合						
	目指す成果（対象をどのようにしたいのか） 円滑で健全な組合運営がなされ、事業計画に定めるとおり事業が完了しています。						
評価指標	指標名		令和4年度実績値	/	令和4年度計画値	単位	
	北山地区・横根平子地区の土地区画整理事業の整備率		52.1	/	70.1	%	
	北山地区・横根平子地区の人口達成率		2.5	/	2.5	%	
実施内容	土地区画整理事業の事業主体である組合に対し、事業計画に基づき円滑で健全に運営がされるよう指導及び補助金の交付を行いました。						
	(1) 大府横根平子地区【施行期間：平成28～令和7年度、面積：9.0ha、事業進捗率：80.8%】 組合が実施する造成工事や、調整池、水路及び道路の築造工事などについて指導を行い、実施事業に対し補助金を交付しました。 土地区画整理事業補助金 292,000,000円 (当初額 401,300,000円、事業進捗の遅れにより当初予定していた補助金対象工事の内容が変更されたため3月補正減額 109,300,000円)						
	(2) 大府北山地区【施行期間：平成30～令和8年度、面積：23.7ha、事業進捗率：23.4%】 組合が実施する土砂搬入工事、調整池や水路の築造工事、物件移転補償などについて指導を行い、実施事業に対し補助金などを交付しました。 土地区画整理事業補助金 176,486,000円（173,514,000円はR5年度へ繰越し） (うち、1/3の58,828,000円は都市再生区画整理事業費補助金) (130,611,000円はR3年度から繰越し) 国庫補助金市負担分 37,500,000円（補助対象事業費150,000,000円のうち市1/4負担） (当初額 62,500,000円、内示率が下がったことにより減額 25,000,000円)						
事業の評価	妥当性評価	住環境の整備を推進する事業であり、組合の円滑で健全な運営を支援することは、市が実施すべき事業です。					
	有効性評価	優良宅地造成とともに、道路、緑地等を整備することにより、良好な住環境の実現に向けて着実に効果が上がりました。					
	効率性評価	市と組合が一体となって整備を進め、効率的にまちづくりを推進していくことができました。					
事業費	左の財源内訳						
	636,728,986	国県支出金	地方債	その他	一般財源		
		102,365,000	402,300,000	8,774,000	123,289,986		

171	款・項・目	8・4・7	目名称	建築開発費	目の決算額	9,672,675	171																																																																																								
	事務事業名称	宅地開発指導事業																																																																																													
	事業コスト(千円)	22,165	【うち人件費 20,474 うち減価償却費 796 】																																																																																												
事業の目的	対象（何を、誰を対象として） 事業者及び工事施行者等																																																																																														
	目指す成果（対象をどのようにしたいのか） 一定の基準をもって適正に指導するとともに、応分の負担を要請することにより、公共施設等及び良好な住環境の整備が行われています。																																																																																														
評価指標	指標名		令和4年度実績値	/	令和4年度計画値	単位																																																																																									
	事前協議申請件数		40	/	25	件																																																																																									
実施内容	建築、開発行政の事務 限定特定行政庁、事務処理市として建築確認や都市計画法等の審査を行うとともに、市民相談への速やかな対応・体制をつくりました。																																																																																														
	<p>1 申請等実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">確認申請</td> <td>四号建築物</td> <td>5件</td> <td>7件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>工作物</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td colspan="2">都市計画法許可</td> <td>70件</td> <td>93件</td> <td>91件</td> </tr> <tr> <td colspan="2">宅地造成等規制法許可</td> <td>27件</td> <td>31件</td> <td>25件</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事前協議（条例手続）</td> <td>38件</td> <td>36件</td> <td>40件</td> </tr> <tr> <td colspan="2">宅地開発行為等調整会議</td> <td>4回</td> <td>1回</td> <td>0回</td> </tr> <tr> <td colspan="2">建設リサイクル法届出</td> <td>158件</td> <td>167件</td> <td>171件</td> </tr> <tr> <td colspan="2">省エネ法届出</td> <td>4件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td colspan="2">地区計画区域内整備計画届出</td> <td>73件</td> <td>61件</td> <td>42件</td> </tr> <tr> <td colspan="2">優良宅地認定</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td colspan="2">長期優良住宅認定</td> <td>125件</td> <td>162件</td> <td>143件</td> </tr> <tr> <td colspan="2">低炭素建築物認定</td> <td>3件</td> <td>11件</td> <td>12件</td> </tr> <tr> <td colspan="2">研修会、協議会等出席</td> <td>6回</td> <td>5回</td> <td>18回</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 監視等実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">建築物等パトロール</td> <td>9回</td> <td>6回</td> <td>5回</td> </tr> <tr> <td colspan="2">造成工事等パトロール</td> <td>1回</td> <td>3回</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td colspan="2">建設リサイクルパトロール</td> <td>1回</td> <td>0回</td> <td>1回</td> </tr> </tbody> </table>									R2	R3	R4	確認申請	四号建築物	5件	7件	2件	工作物	0件	0件	0件	都市計画法許可		70件	93件	91件	宅地造成等規制法許可		27件	31件	25件	事前協議（条例手続）		38件	36件	40件	宅地開発行為等調整会議		4回	1回	0回	建設リサイクル法届出		158件	167件	171件	省エネ法届出		4件	1件	0件	地区計画区域内整備計画届出		73件	61件	42件	優良宅地認定		0件	0件	0件	長期優良住宅認定		125件	162件	143件	低炭素建築物認定		3件	11件	12件	研修会、協議会等出席		6回	5回	18回			R2	R3	R4	建築物等パトロール		9回	6回	5回	造成工事等パトロール		1回	3回	1回	建設リサイクルパトロール		1回	0回
		R2	R3	R4																																																																																											
確認申請	四号建築物	5件	7件	2件																																																																																											
	工作物	0件	0件	0件																																																																																											
都市計画法許可		70件	93件	91件																																																																																											
宅地造成等規制法許可		27件	31件	25件																																																																																											
事前協議（条例手続）		38件	36件	40件																																																																																											
宅地開発行為等調整会議		4回	1回	0回																																																																																											
建設リサイクル法届出		158件	167件	171件																																																																																											
省エネ法届出		4件	1件	0件																																																																																											
地区計画区域内整備計画届出		73件	61件	42件																																																																																											
優良宅地認定		0件	0件	0件																																																																																											
長期優良住宅認定		125件	162件	143件																																																																																											
低炭素建築物認定		3件	11件	12件																																																																																											
研修会、協議会等出席		6回	5回	18回																																																																																											
		R2	R3	R4																																																																																											
建築物等パトロール		9回	6回	5回																																																																																											
造成工事等パトロール		1回	3回	1回																																																																																											
建設リサイクルパトロール		1回	0回	1回																																																																																											
事業の評価	妥当性評価	建築や開発行為に対する指導、監督という観点から市が実施すべき事業です																																																																																													
	有効性評価	宅地開発等を行う者に対して、一定の基準を持って指導することは、公共公益施設及び良好な住環境の整備促進に有効です。																																																																																													
	効率性評価	関係各課への回覧を電子化し審査の効率化を図ることで審査期間の短縮に努めました。																																																																																													
事業費	左の財源内訳																																																																																														
	9,672,675	国県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																										
4,476,632		0	4,455,000	741,043																																																																																											

172	款・項・目	8・4・8	目名称	中心市街地整備費	目の決算額	22,708,556	172
	事務事業名称	中心市街地整備事業					
	事業コスト(千円)	40,792	【うち人件費 22,218 うち減価償却費 64 】				
事業の目的	対象(何を、誰を対象として)						
	市民、駅利用者 目指す成果(対象をどのようにしたいのか) 利用者及び地域の人たちが訪れたいと実感しています。						
評価指標	指標名		令和4年度実績値	/	令和4年度計画値	単位	
	駅周辺まちづくり検討会議等の開催回数		8	/	8	回	
				/			
				/			
実施内容	1 大府駅周辺のまちづくり (1) 大府駅周辺まちづくり検討会議の開催 大府駅周辺まちづくり計画の策定をはじめとする大府駅周辺の活性化のための方策を検討するため、地元商業者、大学、企業の関係者等を委員とする「大府駅周辺まちづくり検討会議」を2回開催し、駅周辺の課題の分析や事業イメージの検討を行いました。						
	2 共和駅周辺のまちづくり (1) 共和駅周辺まちづくり検討会議の開催 共和駅周辺まちづくり計画の策定をはじめとする共和駅周辺の活性化のための方策を検討するため、地元商業者、地域団体、企業の関係者等を委員とする「共和駅周辺まちづくり検討会議」を2回開催し、駅周辺の課題の分析や事業イメージの検討を行いました。 (2) 共和駅周辺まちづくり委員会の開催 ア 当委員会を4回開催し、地域と連携した駅周辺の取組について検討しました。 イ 地域や地元企業と連携して、共和夢通り(市道大府共和線)の清掃活動を行いました。 ウ 地域と連携して、共和金ちゃん朝市の開催支援を行いました。						
	3 人流データの取得・分析業務委託【執行額:5,500千円(5月補正予算)】 国のデジタル田園都市国家構想推進交付金及び新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、デジタル技術を活用したまちづくりを検討するため、大府駅及び共和駅周辺の来訪者数や属性などの人流データを取得・分析しました。						
事業の評価	妥当性評価	まちづくりを進めるうえで、地域住民、事業者、市が一体となって協力していくことが重要です。そのまとめ役として市が先導していくことが必要であるため、市が実施すべき事業です。					
	有効性評価	検討会議や委員会は計画どおり開催されています。この中で協議された内容などを具現化していくことが次のステップとして求められています。					
	効率性評価	事業者へのヒアリングなど職員でできるものと、概略設計などの専門的な作業を住み分けし、経費の削減に取り組むことができました。					
事業費	左の財源内訳						
	22,706,646	国県支出金	地方債	その他	一般財源		
		2,750,000	0	201,000 (基金101,000)	19,755,646		

173	款・項・目	8・5・1	目名称	住宅管理費	目の決算額	93,785,583	173																							
	事務事業名称	市営住宅管理・整備事業																												
	事業コスト(千円)	126,577	【うち人件費 11,384 うち減価償却費 75,950 】																											
事業の目的	対象（何を、誰を対象として） 市営住宅																													
	目指す成果（対象をどのようにしたいのか） 高齢者・障がい者等に配慮した、利用しやすく良好な魅力ある市営住宅の改善を行い、適切に管理されています。																													
評価指標	指標名		令和4年度実績値	／	令和4年度計画値	単位																								
	入居募集戸数		11	／	10	戸																								
	建築物保全に関する住宅工事・修繕件数		82	／	80	件																								
実施内容	市営住宅管理戸数292戸（うち特定公共賃貸住宅10戸）																													
	1 施設改修工事・委託																													
	(1) 北尾新田住宅水道メーター更新工事																													
	(2) 平地住宅水道メーター更新工事																													
	(3) 池之分住宅水道メーター更新工事（集中検針盤更新含む）																													
	2 施設維持管理委託 消防設備点検、浄化槽保守点検、エレベーター保守点検、污水管清掃、遊具点検、樹木せん定・除草、給水設備保守点検等																													
3 施設整備修繕 給水装置等修繕、施設・設備老朽化による修繕(82件)、退去修繕(8戸)、退去修繕に合わせて住戸内バリアフリー化(2戸)																														
4 市営住宅空家募集																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>募集回数</td> <td>2回</td> <td>2回</td> <td>2回</td> <td>2回</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>募集戸数</td> <td>16戸(20戸)</td> <td>11戸(14戸)</td> <td>9戸(11戸)</td> <td>11戸(13戸)</td> <td>9戸(11戸)</td> </tr> <tr> <td>応募者数</td> <td>36人(60人)</td> <td>19人(27人)</td> <td>23人(36人)</td> <td>14人(21人)</td> <td>12人(18人)</td> </tr> </tbody> </table>								H30	R1	R2	R3	R4	募集回数	2回	2回	2回	2回	2回	募集戸数	16戸(20戸)	11戸(14戸)	9戸(11戸)	11戸(13戸)	9戸(11戸)	応募者数	36人(60人)	19人(27人)	23人(36人)	14人(21人)	12人(18人)
	H30	R1	R2	R3	R4																									
募集回数	2回	2回	2回	2回	2回																									
募集戸数	16戸(20戸)	11戸(14戸)	9戸(11戸)	11戸(13戸)	9戸(11戸)																									
応募者数	36人(60人)	19人(27人)	23人(36人)	14人(21人)	12人(18人)																									
※カッコ内は福祉枠を含む																														
5 その他 家賃口座振替（継続）H30：164戸 R1：180戸 R2：179戸 R3：199戸 R4：191戸 住宅相談対応（公営住宅入居希望等相談、入居者の要望・苦情等）																														
事業の評価	妥当性評価	公営住宅法の定めにより、市営住宅の整備及び管理については、市が実施すべき事業です。																												
	有効性評価	修繕を始めとした入居者からの要望等に対して迅速な対応を心掛け、適正な管理に努めたことにより、良好な住環境の形成に寄与することができました。																												
	効率性評価	各住宅の入居者や自治会の協力により管理業務委託、修繕及び工事を効率的に実施することができました。																												
事業費	左の財源内訳																													
	48,135,442	国県支出金	地方債	その他	一般財源																									
		0	0	36,443,542	11,691,900																									

174	款・項・目	8・5・2	目名称	住生活費	目の決算額	11,144,860	174	
	事務事業名称	災害に強い住宅建設推進事業						
	事業コスト(千円)	21,676	【うち人件費 10,075 うち減価償却費 392 】					
事業の目的	対象（何を、誰を対象として） 特に地震に不安のある民間住宅							
	目指す成果（対象をどのようにしたいのか） 地震に強い住宅への改善が行われ、災害に強い安全な住宅地が形成されています。							
評価指標	指標名		令和4年度実績値	/	令和4年度計画値	単位		
	耐震診断実施件数		25	/	40	件		
	耐震改修工事実施件数		3	/	15	件		
				/				
実施内容	「大府市建築物耐震改修促進計画」に基づき建築物の耐震化を促進しました。							
	1 民間木造住宅無料耐震診断 25件 対象：昭和56年5月31日以前着工の民間木造住宅 民間木造住宅耐震改修費補助 3件 対象：耐震診断判定値が1.0未満の民間木造住宅							
	民間木造住宅診断及び改修実績（1.5、1.0、0.7は耐震診断の判定値）							
	年度	診断 件数	安全 1.5以上	一応安全 1.0以上 1.5未満	やや危険 0.7以上 1.0未満	倒壊の 危険あり 0.7未満	改修費 補助 件数	うち上乗せ 補助件数 高齢者 市内業者
	～R1	1,484	9	98	272	1,105	327	88 47
	R2	16	0	0	0	16	4	3 4
	R3	13	1	0	0	12	9	5 8
	R4	25	0	0	0	25	3	1 2
	合計	1,538	10	98	272	1,158	343	97 61
	割合	—	0.7%	6.4%	17.7%	75.3%	—	—
・研修会参加等による体制づくり 研修会等：1回								
・耐震シェルター整備費補助：0件								
2 民間非木造住宅耐震診断・耐震改修費補助 耐震診断費補助：1件 耐震改修費補助：0件								
3 広報やローラー作戦による耐震診断、改修案内の実施								
		R2	R3	R4				
広報掲載回数		1回	1回	1回				
ローラー作戦		共和東自治区地内等	吉田自治区地内等 (147戸)	大府自治区地内等 (164戸)				
無料相談会		1回(3組)	1回(3組)	1回(1組)				
4 三世帯住宅支援事業費補助：10件（認定申請10件）								
5 ブロック塀等除却費等補助：12件								
事業の評価	妥当性評価	建築物の耐震改修の促進に関する法律により、各公共団体が計画的に耐震化を進める必要があると定められており、市が実施すべき事業です。						
	有効性評価	木造住宅の無料耐震診断や耐震改修費補助を実施することにより、既存住宅を安心して安全に有効利用できるようになりました。						
	効率性評価	コロナ禍を踏まえたローラー作戦等を効率的に実施することができました。地元建築士の協力を要請することにより、無料相談会を開催できました。						
事業費	左の財源内訳							
	11,144,860	国県支出金	地方債	その他	一般財源			
		5,563,000	0	0	5,581,860			